



令和5年4月12日

奈良県田原本町

唐古・鍵考古学ミュージアム企画展の開催について

当ミュージアムでは、別紙のとおり企画展を開催します。

人々の生活にとって、水は欠かすことのできない重要なものです。水をいかに利用し、制御するかには人々は知恵を絞りました。また、水への感謝と畏怖の思いから、井戸や川に神の存在を見出し、様々な形で水の神に祈りを捧げました。今回の企画展では、考古学を切り口として水に捧げられた人々の祈りの心に迫ります。

企画展に先立ち、下記のとおり説明会を行いますので、ぜひお越しください。

記

- 企画展名 令和5年度 春季企画展
 水と祈りの考古学
- 企画展詳細 別紙参照
- 説明会日時 令和5年4月21日（金）午前10時～
- 説明会場所 田原本青垣生涯学習センター1階 視聴覚室

※説明会の後、企画展会場（田原本青垣生涯学習センター2階 特別展示室）で内覧会を行います。

この件に関するお問い合わせ先：

唐古・鍵考古学ミュージアム

（教育委員会事務局 文化財保存課）

TEL 0744-34-7100

唐古・鍵考古学ミュージアム 令和5年度 春季企画展 開催要項

1. 企画展名 春季企画展 「水と祈りの考古学」
2. 開催期間 令和5年4月22日(土)～5月28日(日)
9時～17時(入館は30分前まで) 会期中の休館日:月曜日
3. 展示会場 田原本青垣生涯学習センター2階会議室(特別展示室)
4. 観覧料 一般200円 常設展との共通券300円
高校・大学生100円。常設展との共通券150円。
5. 内 容 人々の生活にとって、水は欠かすことのできない重要なものです。生活に使う井戸の水、稲作に伴う灌漑用水、時には自然の脅威となる河川の水など、水をいかに利用し、制御するかには人々は知恵を絞りました。また、水への感謝と畏怖の思いから、井戸や川に神の存在を見出し、様々な形で水の神に祈りを捧げました。発掘調査では、人々が水をいかにして獲得し制御したかを知ることのできる「遺構」、そして水に宿る神に捧げた祈りの痕跡である「遺物」といった情報から、当時の人々と水の関係を探る資料を得ることができます。今回の企画展では、考古学を切り口として水に捧げられた人々の祈りの心に迫ります。
6. 展示構成
 1. はじめに
 - 2-1. 飲料水の確保と井戸前史
 - 2-2. 弥生時代の井戸
 - 2-3. 古墳時代の井戸
 - 2-4. 古代～中世の井戸
 3. 祈りの場となる溝
 4. 水を導く技術
 5. ため池の開発
 6. 近世・近代の生活用水と排水
 7. おわりに
7. 展 示 品 ・保津・宮古遺跡(14次・18次・22次・27次、53次)
縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、玉類、金属製品、橋脚、斎串、人面墨画土器など

- ・羽子田遺跡(19次・41次)
古式土師器、木製農具など
- ・宮古北遺跡(26次)
土師器、瓦器など
- ・阪手遺跡(6次)
木製品など
- ・唐古・鍵遺跡(56次、124次)
弥生土器、杭など
- ・佐味遺跡(6次)
弥生土器など

8. 関連事業 講演会 令和5年4月 29 日

- ・「人と水のはなし～最近の調査成果から」
西岡加奈子(田原本町教育委員会事務局)
- ・「水と祈りの考古学」
穂積裕昌氏(三重県埋蔵文化財センター)

令和5年度 春季企画展

水と祈りの 考古学

令和5年

4月22日(土)

5月28日(日)



午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで/月曜日休館)

(月曜日が祝日の場合は開館し、その次の平日が休館)

田原本青垣生涯学習センター2階会議室(特別展示室)

観覧料	企画展観覧料	常設展との共通券
一般	200円	300円
高校・大学生	100円	150円

【関連講演会】令和5年4月29日(土)

聴講無料

会場 田原本青垣生涯学習センター2階 研修室

定員 90人(当日先着順)

13:30~ 「人と水のはなし~最近の調査成果から」
西岡 加奈子(田原本町教育委員会事務局)

14:30~ 「水と祈りの考古学」
穂積 裕昌(三重県埋蔵文化財センター)

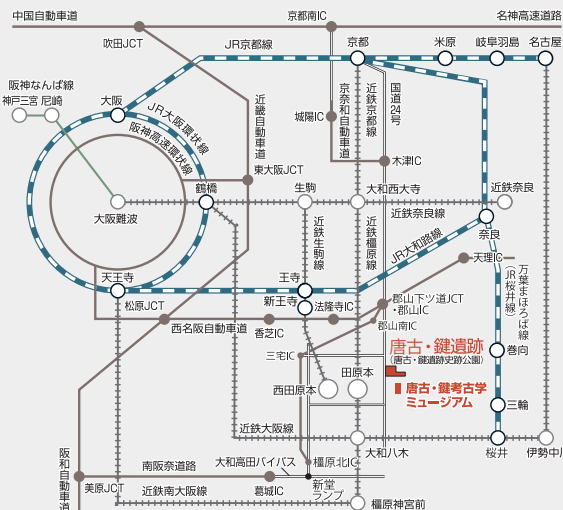


唐古・鍵考古学ミュージアム
KARAKO-KAGI ARCHAEOLOGICAL MUSEUM

TEL. 0744-34-7100 FAX. 0744-34-0522

<http://www.town.tawaramoto.nara.jp/karako-kagi/museum/>

636-0247
奈良県磯城郡
田原本町大字阪手233-1
田原本青垣生涯学習センター2階



- ◎西名阪自動車道 郡山ICから車で約30分
- ◎京奈和自動車道 三宅IC・大和御所道路「保津北」交差点から車で約10分
- ◎近鉄田原本駅・西田原本駅から徒歩で約20分

水と祈りの考古学

人々の生活にとって、水は欠かすことのできない重要なものです。生活に使う井戸の水、稲作に伴う灌漑用水、時には自然の脅威となる河川の水など、水をいかに利用し、制御するかには人々は知恵を絞りました。また、水への感謝と畏怖の思いから、井戸や川に神の存在を見出し、様々な形で水の神に祈りを捧げました。

発掘調査では、人々が水をいかにして獲得し制御したかを知ることのできる「遺構」、そして水に宿る神に捧げた祈りの痕跡である「遺物」といった情報から、当時の人々と水の間を探る資料を得ることができます。今回の企画展では、考古学を切り口として水に捧げられた人々の祈りの心に迫ります。



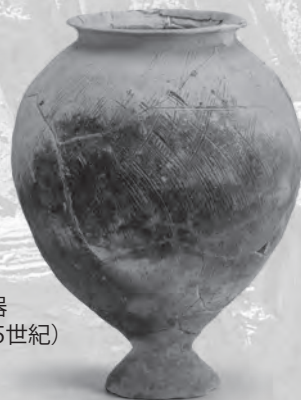
岡山県から運ばれた土器
(羽子田遺跡第41次調査 3世紀)



溝にささげられた滑石製祭祀具と土器
(保津・宮古遺跡第22次調査 5世紀)



井戸にささげられた齋串と土器
(保津・宮古遺跡第22次調査 6世紀)



愛知県から運ばれた土器
(保津・宮古遺跡第22次調査 5世紀)

近隣の博物館・史跡公園情報

●歴史に憩う橿原市博物館

令和4年度博学連携企画展「これ、おもろ。知らんけど。」
(3/25~6/18)

●関連イベント 動画による展覧会解説
(完成次第、YouTubeで公開。イコハク動画で検索)
(詳細については、歴史に憩う橿原市博物館HPをご覧ください)

開館時間：午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
※月曜日休館、月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日休館

入館料：一般300円/高・大学生200円
/小・中学生100円 (30名以上は団体割引)

【アクセス】

- ◎「近鉄橿原神宮前駅」西口から「古作・観音寺」「近鉄御所駅」「イオンモール橿原」行バスで「シルクの杜」下車のち北へすぐ
- ◎「近鉄橿原神宮前駅」西出口から西へ徒歩30分

〒634-0826 奈良県橿原市川西町858-1
TEL: 0744-27-9681 FAX: 0744-26-1114

●なら歴史芸術文化村

開村一周年記念展「山辺の道」(3/21~5/28)
●関連イベント 5月20日講演会「奈良山里の民俗文化
~福住の生活画より~」

高田照世(帝塚山大学文学部教授)
(詳細については、なら歴史芸術文化村HPをご覧ください)

開館時間：午前9時~午後5時(入場は午後4時30分まで)
休館日：月曜日 入館料：無料

【アクセス】◎名阪国道天理東ICより南へ約3km
◎天理駅より直行デマンドシャトル(要予約・有料)
◎奈良交通バス「勾田」下車 徒歩15分

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3
TEL: 0743-86-4420 FAX: 0743-86-4429

●桜井市立埋蔵文化財センター

令和5年度発掘調査速報展29「50cm下の桜井」(4/12~10/1)
(関連イベント等の詳細については桜井市文化財課HPをご覧ください)

開館時間：午前9時~午後4時30分(入館は午後4時まで)
休館日：月・火曜日(祝日は開館し翌日休館)

★令和5年3月31日~4月11日まで臨時休館
入館料：一般200(150)円 中学生以下無料
※()内は20名以上の団体

【アクセス】◎「近鉄・JR桜井駅」から天理方面バス
「三輪明神参道口」下車のち北へ徒歩2分
◎「JR三輪駅」から西へ徒歩10分

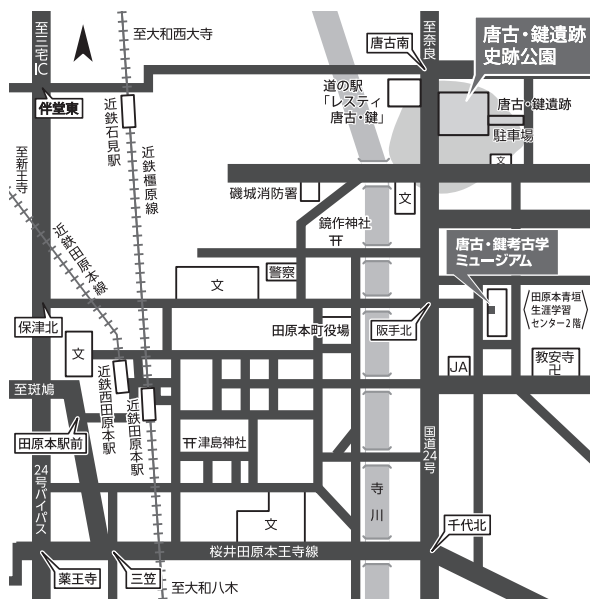
〒633-0074 奈良県桜井市大字芝58-2 芝運動公園内
TEL: 0744-42-6005 FAX: 0744-42-1366

●平城宮跡歴史公園

開園時間：公園内はいつでも散策いただけます
休園日：各施設により異なる
入園料：無料

【アクセス】

- ◎近鉄大和西大寺南口から徒歩約20分
- ◎近鉄奈良駅・JR奈良駅西口から路線バス学園前駅行きにて「朱雀門ひろば」下車
- ◎近鉄奈良駅から ぐるっとバス大宮通りルート「朱雀門ひろば」下車



交通のご案内 唐古・鍵考古学ミュージアムから車(タクシー)で、歴史に憩う橿原市博物館まで 約25分

なら歴史芸術文化村まで 約20分

桜井市立埋蔵文化財センターまで 約15分

平城宮跡歴史公園まで 約30分

唐古・鍵考古学ミュージアム→唐古・鍵遺跡史跡公園 徒歩で約20分 車で約10分

近鉄田原本駅→唐古・鍵考古学ミュージアム 徒歩で約20分